

教育支援現場を見続けて38年



©Yoshifumi Kawabata

アジアのこれまでと未来を語る



本力を、
生きる力に。

日時

2019年3月27日(水) 18:30~19:30

会場

聖心グローバルプラザ

2階 アクティビティスペース

(東京都渋谷区広尾4-2-24 聖心女子大学4号館)

参加費

無料



東京外口日比谷線「広尾」駅
4番出口から徒歩1分

申込

ウェブサイトからお申し込みください

<http://sva.or.jp/wp/?p=31436>



1980年。当時タイ・カンボジア国境にあった難民キャンプ。地獄絵図のような場所で、子どもたちの笑顔を取り戻そうと絵本を持参し、図書館活動を開始したのが、八木澤のシャンティでの活動のスタートでした。それから、38年。カンボジア、ラオス、タイ国境のミャンマー（ビルマ）難民キャンプと各地の現場を「ミッション・パッション・ドリーム」を合言葉に、今も現場を走り続けています。バンコクのスラムに暮らして26年が経つ八木澤にしか語れない、各地の発展とそれに取り残された人々の現状、そして今だからこそ求められる日本で暮らす私たちの役割について熱くお伝えします。日本の国際協力の歴史を現場の最前線で作ってきた八木澤の話が聞ける貴重な機会ですので、ぜひお越しください。

登壇者

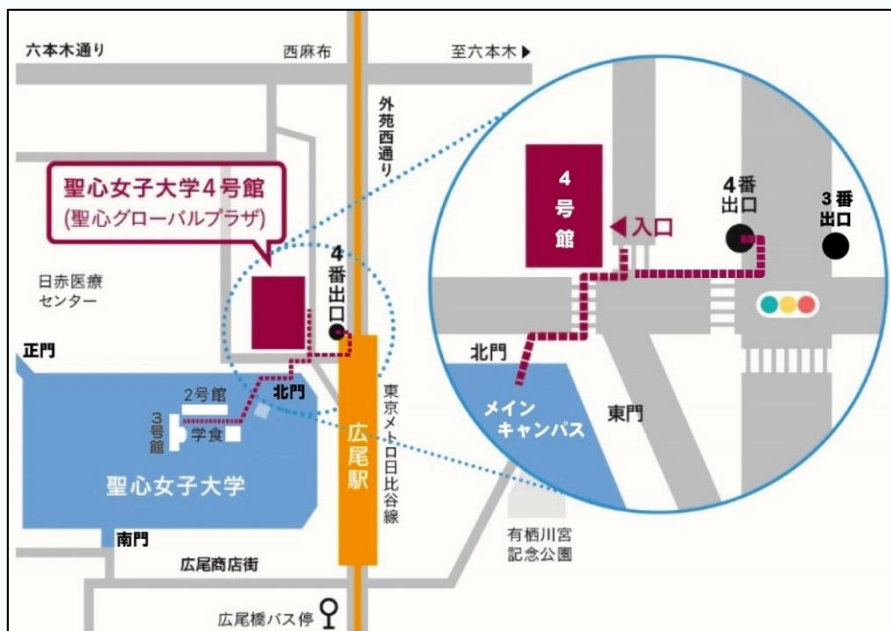
■八木澤 克昌

(シャンティ・アジア地域ディレクター 兼 ミャンマー（ビルマ）難民事業事務所 所長/理事)



1980年「曹洞宗東南アジア難民救済会議」(JSRC)タイ・バンコク事務所にボランティアとして赴任。カンボジア難民キャンプや農村で、子どもの教育を中心とした活動に従事。1985年からアメリカ・バーモント州のSIT(国際研修大学)大学院で異文化間マネジメント修士コースを学ぶ。1996年にタイ事務所所長、2004年にラオス事務所所長、2007年にカンボジア事務所所長に就任。2006年に外務大臣表彰受賞。2009年よりアジア地域ディレクターに就任。2014年より現職。

アクセス



講演会に関するお問い合わせ先

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

E-mail: pr@sva.or.jp 電話: 03 - 5360 - 1233 (担当: 広報課)